

# 道路占用許可申請書

新規	変更	富道交第	号
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	

道路管理者 富田林市長様

〒

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

印

担当者

電話 \_\_\_\_\_

道路法第 32 条の規定により許可を申請します。

占用の目的					
占用の場所	路線名				車道・歩道・その他( )
	場所	(自) 富田林市 (至) 富田林市			
占用物件	名称		規模		数量
占用の期間	平成 年 月 日から	日間	占用物件の構造		
	平成 年 月 日まで				
工事の期間	平成 年 月 日から	日間	工事实施の方法		
	平成 年 月 日まで				
道路の復旧方法			添付書類	減免申請書、占用者協議書、位置図、平面図、断面図、構造図、	
備考					

記載要領

1. 

新規	変更
----	----

 は、該当するものを○で囲み、変更の場合には、従前の許可書の番号及び年月日を記載すること。
2. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄に主たる事業所の所在地、「氏名」の欄に名称及び代表者の氏名を記載すること。
3. 「担当者」の欄に申請代理人の氏名・電話番号を記載すること。
4. 「場所」の欄には、隣接する住所地番を記載すること。占用区間が 2 以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については該当するものを○で囲むこと。
5. 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを ( ) 書きすること。
6. 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

# 道路占用料（減額・免除）申請書

平成 年 月 日

道路管理者 富 田 林 市 長

〒

住 所

\_\_\_\_\_

氏 名

印

\_\_\_\_\_

（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）

本件占用については、富田林市道路占用料条例第4条に該当すると思われますので、道路占用料の（減額・免除）を申請します。

# 道路占用関係者との協議書

工 事 目 的

工 事 場 所 富田林市

工 事 予 定 期 間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

占 用 者	意 見	確 認
富田林市 水路耕地課 0721-25-1000内線496	既設排水管(有り・無し) <b>掘削時注意</b> 汚水管 φ 雨水管 φ 雑排水管 φ 管理区域外につき不明	年 月 日
富田林市 下水道管理課 0721-25-1000内線262	既設公共下水道管(有り・無し) <b>掘削時注意</b> 汚水管 φ 雨水管 φ 管理区域外につき不明	年 月 日
富田林市 下水道整備課 0721-25-1000内線268	施工済・年度(施工中・施工予定)・予定無し 汚水管 φ 雨水管 φ 別途協議済・別途協議要	年 月 日
富田林市 水道工務課・給配水係 0721-25-1000内線257	既設上水道管(有り・無し) <b>掘削時注意</b>	年 月 日
富田林市 水道工務課・工務係 0721-25-1000内線256	年度(施工予定・施工中)・計画無し 別途協議済・別途協議要	年 月 日
大阪ガス南部事業本部 他工事グループ 072-238-2383		年 月 日
関西電力羽曳野営業所 技術課技術係 0729-56-3381		年 月 日
NTT西日本-関西 アクセス運営担当 06-4258-4041		年 月 日

必要に応じ関電岸和田営業所、LP事業者、地元自治会、水利関係者とも協議すること。

工事施行者



# 道 路 使 用 許 可 申 請 書

平成 年 月 日

大阪府 富田林 警察署長

申請者 住 所  
氏 名 印  
(電話)

道 路 使 用 の 目 的			
場 所 又 は 区 間			
期 間	平成 年 月 日 時から平成 年 月 日 時まで		
方 法 又 は 形 態			
添 付 書 類			
現 場 責 任 者	住 所		
	氏 名	電 話	

第 号

## 道 路 使 用 許 可 証

上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。

条 件	
-----	--

平成 年 月 日

大阪府 富田林 警察署長

- 備考
1. 方法又は形態の欄には、工事又は作業の方法、使用面積、行事等の参加人員、通行の形態又は方法等使用について必要な事項を記載すること。
  2. 添付書類の欄には、道路使用の場所、方法等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。
  3. **申請人が法人であるときは**、申請者の欄には、その名称、主たる事業所の所在地及び代表者の氏名を記載すること。
  4. 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。